



津南町森林組合
十日町市生まれ、十日町市在住
林業経験2年3カ月
徳永香菜 さん

——林業の仕事に就いたきっかけは？
徳永・森林事業部の事務員として声をかけていただきました。休みの日になると実家の山に入ってきたこのや山菜採りをするのが好きなので、山は嫌いで

はないですが、林業となると男性の仕事というイメージがありました。
吉井・私は長野県生まれですが両親が十日町市の山の近くで育ち、子どもの頃から祖父母の山の暮らしに興味を持っていました。大学では森林科学を専攻し、祖父の家がある十日町市で林業の仕事を探してこちらの森林組合に就職したんです。
斎藤・私も組合からのお誘いです。私が育った村上市の山間部は熊狩りや炭

焼きをおこなっていた集落で、祖父も父も狩猟免許を持っていました。二人が狩った動物の解体を見たり、薪割りや山菜採りの手伝いもしましたね。
——現在、どんな仕事をしていますか？
徳永・月の前半は事務仕事を終わらせるようにし、後半からは現場で測量などのお手伝いをしています。
吉井・森林作業員として現場で一通りの仕事を経験し、現在は現場の総括、段取り係をしています。現場を整えていく面白さがありますが、やることが多く、今も学ぶことの連続です。
斎藤・事務配属でしたが何年か経つと現場に駆り出され測量の手伝いをするようになって。今は事務のほかに測量や検知、データ管理も担当しています。
——林業の魅力は。
徳永・森林整備をすることでCO₂削減や熊の出没を防ぐなど、大切な仕事だと思うので、やりがいが大きいです。
吉井・山に入って季節を感じながら植物や生物を見る楽しみ。先輩たちのカッコイイ姿や職人技を見られるのもラッキーだなって思います。先輩や仲間にも恵まれていますね。
斎藤・私はお二人ほど現場に出る仕事



村上市森林組合
旧山北町生まれ、村上市在住
林業経験35年
斎藤啓子 さん

は多くないのですが、若者が現場で活躍している姿を見るとうれしくなります。林業は山を維持する仕事。山主さんに利益を還元して喜んでもらえることも励みになります。
——今後の目標を教えてください。
徳永・まずは事務仕事を完璧に。現場のお手伝いもがんばりたいですね。
斎藤・山主さんに間伐を提案し、地元の山の整備を進めていきたいです。
吉井・林業はとても長い時間をかけて結果が出る仕事です。私はその一部分に携わっているだけですが、未来の私たちのために良いものを残せるような仕事をしたいと思っています。



イベントREPORT

林業女子による Talk Show

2025.1.25@朱鷺メッセ 中会議室301

2025年1月に新潟市で行われた「森林(もり)の仕事エリアガイドス」内で、新潟県内で働く林業女子が林業の仕事の魅力や林業への思いを語るイベントを開催しました。彼女たちの「生の声」をお届けします。



十日町地域森林組合
長野県生まれ、十日町市在住
林業経験17年3カ月
吉井エリ さん